横浜天声キリスト教会 週報 第16巻15号(No.583) 2021年4月11日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 ヨシュア 14:12 ・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。

*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・ 150番 み墓ふかく

*交読文 ……51番

*使徒信条 ………会衆一同

*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・ 155番 さかえあれ、死に勝ちて

礼拝のための祈り ・・・・・・ 成田エクレシア: 朴執事 天声: 小林伝道師

賛美 ・・・・・・・・・・ 542番 主よ、わが見しゆめ

メッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・まぼろしをはっきり書き記せ(ハバクク2:1-4)

御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同

賛美 ・・・・・・・・・・・・ 409番 渇(かわ)きあえぐわが魂は

献金感謝の祈り ・・・・・・・ パスター

報告

*主の祈り ・・・・・・・ 会衆一同

*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

信仰とは、望んでいる事がらを確信し、まだ見ていない事実を確認する事である。 (ヘブル 11:1)

そして主は____を外に連れ出して言われた、「天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみなさい」。また____に言われた、「あなたの子孫はあのようになるでしょう」。

____ は主を信じた。主はこれを____ の義と認められた。(創世記 15:5-6) ____ は傍らに立っている人々に言った、「この(____ の敵)を殺し、神の民の恥をすすぐ人には、どうされるのですか。この割礼なき(____ の敵)は何者なので、生ける神の軍を挑むのか」…… ___ はまた言った、「ししの爪、くまの爪から____ を救い出された主は、また___を、この(___ の敵)の手から救い出されるでしょう」。(1サムエル記 17:26,37) 主があの日語られたこの山地を、どうか今、____ にください。あの日あなたも聞いたように、そこには(___ の敵)がいて、その町々は大きく堅固です。しかし、主が____ と共におられて、___ はついには、主が言われたように、彼らを追い払うことができるでしょう。そこでイエシュアは を祝福し、そこを彼に与えて嗣業とさせた。(ヨシュア 14:12-13)

メッセージ概要

ここ最近、特に主から与えられている御言葉は、ヘブル書 11 章の、「信仰」についての御言葉である。 信仰とは、望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものである。この信仰によって、私 達の先人たちは<u>称替</u>された。信仰なしに、神に喜ばれる事は、無い。だから私達も、<u>神に喜ばれるために</u>、 神がおられる事と、神は求める者には、報いてくださるお方である、と、信じるべきだ(ヘブル 11:1.6)。

世の巷に溢れている成功哲学や、ニューエイジ思想では、よく言われている。世の中、強く念じた事が実現して行く、と。しかし私達は、何をどのように求めていくべきか、気をつけるべきである。 『私は、見張り 匠に立ち、砦にしかと立って見張り、主が私に何を語り、私の訴えに何と答えるかを見よう。』(ハバクク2:1) 預言者ハバククは、まず、見張所に立った。「主が私に何を語り、私の訴えに何と答えるかを見」るためだ。私達は、主が何を語っておられるのかを求める事なしに、自分で考え出したあれこれを求めてはならない。なぜなら、自分で考え出した諸々には、ご多分に、主の御心から外れた願望を孕ませている危険があるからだ。だからまず、ハバククのように、「主が」何を語られ、何を望んでおられるかを吟味するべきである。そのビジョンが、主から与えられたもの、と、はっきりわかったなら、次は、それをはっきりと書き記すのだ。『主は私に答えて言われた。幻(ハージョン:夢、預言)を書き記せ。これを読む者が急使として走るために、板の上にはっきり書き記せ。』(2節) 私達の書いた幻を見て、走って届ける「急使」がいる。御使いがそれをするのだが(黙示録8:3)、それがハッキリしていればいる程、「急使」として届けるスピードが、早い。『この幻はなお定められた時を待ち、「終り(ケツ:終結、究極)」をさして急いでいる。それは偽りではない。

『この幻はなお定められた時を待ち、「終り(ケツ:終結、究極)」をさして急いでいる。それは偽りではない。 <u>もし遅ければ待っておれ。それは必ず臨む。</u>滞りはしない。』(3 節) 書き記した幻は、実現という「終結」を 目指して、走っていく。その終結は、人の目から見れば遅いと見えるかもしれないが、<u>忍耐して待つべき</u>だ。 「忍耐」はギリシア語でフィポモネン、下に平伏する意味で、それは、農夫が、あたかも今、豊かな実りを刈り取っているかのように、喜び楽しみながら、下に平伏しつつ種を蒔いている様を言う。同様に私達も日々、 信仰をもって、**与えられた幻の宣言を「蒔く」**のであれば、主はそれを喜び、必ず報いてくださる。

私達の先祖・アブラハムも、主から促されて、星空を見た時、自分の子孫はこうなる、と、信じ、喜んだ故に、神はそれを喜び、彼の子孫は、「地の砂粒」から、「空の星々」のような子孫へとバージョンアップした。 ビジョンを描く時には、大体邪魔が入る。サタンから、あるいは、自分自身のマイナス感情から。それらは、吹きかけてくる。「ダメだ」「無理だ」「どうせ自分には出来ない」「現状のままでいい」、など。そんなものは、踏みつけるべきである。主が用意しておられる将来と希望を、枡の下や寝台の下に閉じ込めてはならない。また、主から与えられたビジョンを思い描く時、ケチケチしてはならない。「このぐらいでいい」と制限してはならない。本当に望んでいる事が、はっきりイメージされるその時、大いに、喜びと希望が湧いて来るはずだ。その喜びは、誰も、絶対に崩せない。だからいつも思い描き、それを握りしめ続けるべきである。

『見よ。心のまっすぐでない者は心高ぶる。しかし、正しい人はその信仰によって生きる。』(4節) 今、義人ではない者、心のまっすぐでない者が、世界を牛耳っている。これから量子コンピューティングや AI 技術が発達し、彼らの手に支配権が渡るなら、間違いなく、99%の人々は奴隷化してしまう。ハバクク 2:5 以降を読むなら、神様は、そうなる事を望んでおられない事は明らかだ。私達「信仰によって生きる義人」こと、世界を正しく御心に沿って治めなくてはならない。 だからこそ今、はっきり幻を書いて求めるべきだ。今、主は、幻をはっきり提示する人の現れを、今か今かと待っておられる。この世を悪い者の支配に渡さないために、主は、信仰ある人に「出資」したくて、うずうずしておられるのに、それに適合する人がいない。だから今、私達が幻を提示して、求めるべきである! 主がミナのたとえを話された時、信仰をもって行動して儲けた人には、報酬として「町を支配しなさい」、と言われた(ルカ 19章)。しかし、主から出資されたものを、活用しなかった者は、外の暗闇に追い出された。「悪い、なまけ者のしもべ」と言われて、持っているものまで剥ぎ取られ、外の暗闇に追い出されたのは、失敗した者ではなく、活用しなかった者だ。

だから、神の国においては、失敗は無い!信仰によって、望んで、活用するなら、必ず報いが、成功が ある。失敗者とは、信仰を活用せず、何もしない者だ。 主にあって大いに信仰を活用し、大いに実際に 稼ぎ、優れた町々を支配していく皆さんでありますように!イエス様のお名前によって祝福します!

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00 食事/フェローシップ 12:30~

English Service 14:00~

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。 詳しくはお問い合わせ下さい。 日々の集会

月**〜金** 早天祈祷会 5:00〜 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00〜 火〜木 夜の祈祷会 19:30〜

水曜礼拝

1部 2部 19:30~

金曜祈祷会 19:30~

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木 関内駅から伸びる大通公園沿い、 警察署 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1F がファミリーマートになっております。



聖書メッセージをメールで お届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



〒231-0058 パスター: 林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: http://voice.of.christ.yokohama/

email: ephes 03-tensei@yahoo.co.jp



